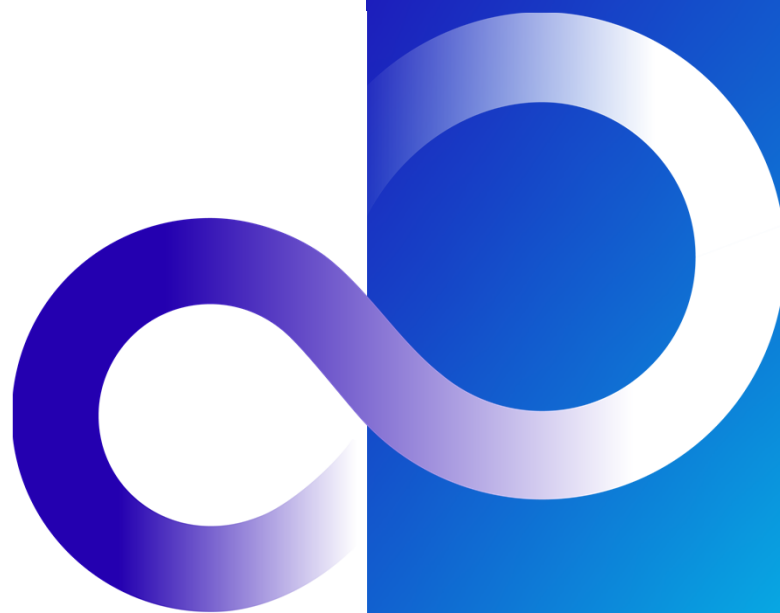


需給調整システム FOREPALS 導入事例

予測システム構築で需給（生産/販売/在庫）
の最適化を実現するために

富士通株式会社



1. お客様情報

業種 : 関東に本社を置く**大手食品製造業**

⇒ **全国の卸売業者／小売(スーパー)**に対して商品を出荷

取扱商品 : **調味料(惣菜、料理)**や**鍋用スープ(粉末、液状)**、**レトルト食品**

⇒ **取扱商品数** : 約 **1 0 0 0 商品**

⇒ **各小売(スーパー)**向けの**プライベートブランド**も展開

年商 : 約 **4 0 0 億** **従業員数** : 約 **4 0 0 名**



- ・市場は**全国**！
- ・商品の知名度は**全国区**！
- ・**プライベートブランド**を含む**豊富な品揃え**！

お客様は何がしたい？

1. 販売予測の精度向上を実現したい！

⇒ 予測の精度を上げて…

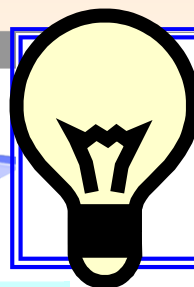
販売計画の精度向上、計画策定の**作業効率化**を図りたい

2. 現在は**販売計画**、**需給計画**の見直しが**月単位**。月単位の見直しだと需要動向をとらえたタイムリーな需給調整が行えず適正在庫が実現できていない。

⇒ 需給計画をもっと短サイクル化して…

需要の変化に応じた需給調整を行うことで**適正在庫**を実現したい

最終的には…



- ・チャンスロス回避
- ・需給調整業務の効率化
- ・在庫削減⇒コスト削減

お客様の前提条件

1. 月単位の販売計画を**日単位に按分**して、日単位の**販売管理**、**生産管理業務**といった需給調整は既存システム上で実施。

2. 実績データはホストで管理し、既存システムへ連携

どうすれば解決できるだろう？

1. 予測精度を向上させる施策が必要だ！

- ⇒ 全製品同じ予測手法、パラメタの設定では精度は期待できない！
- ⇒ **各カテゴリ o r 製品**ごとに最適な**予測手法、パラメタ**を設定する必要がある

2. 現在よりも**短サイクル**で需給調整を行う仕組みが必要だ！

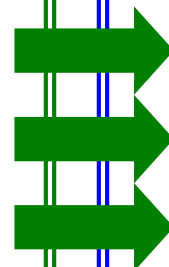
- ⇒ 販売計画の見直しを**月⇒週 o r 日単位**とし、需給調整を短サイクル化しなければ！
- ⇒ 見直し後の販売計画と現在の在庫情報より需給調整を行い、**適正在庫**を実現する



FOREPALSでの解決

キーワードは…

- ・最適な予測手法／パラメタの**自動設定**
- ・**週単位**の販売計画見直し
- ・**供給指標、アラーム**の活用



予測精度の向上！
需給調整の短サイクル化！
適正在庫の実現に向けて！

最適な予測手法／パラメタの自動設定

予測精度の向上！

・FOREPALS導入にあたり、お客様のデータを預かり**データ検証(約600製品)**を実施し、データ検証結果を元に以下の「**予測手法/パラメタの自動設定**」機能を提供。

⇒**製品**毎のデータ特性(**バラツキ、季節の傾向**(例：夏に売れる？冬に売れる？)等)を分析

⇒分析結果を元に各製品毎に最適な予測手法とパラメタをFOREPALSが**自動選択／設定**

予測手法/パラメタ自動設定のフロー

1. 製品を分析/分類

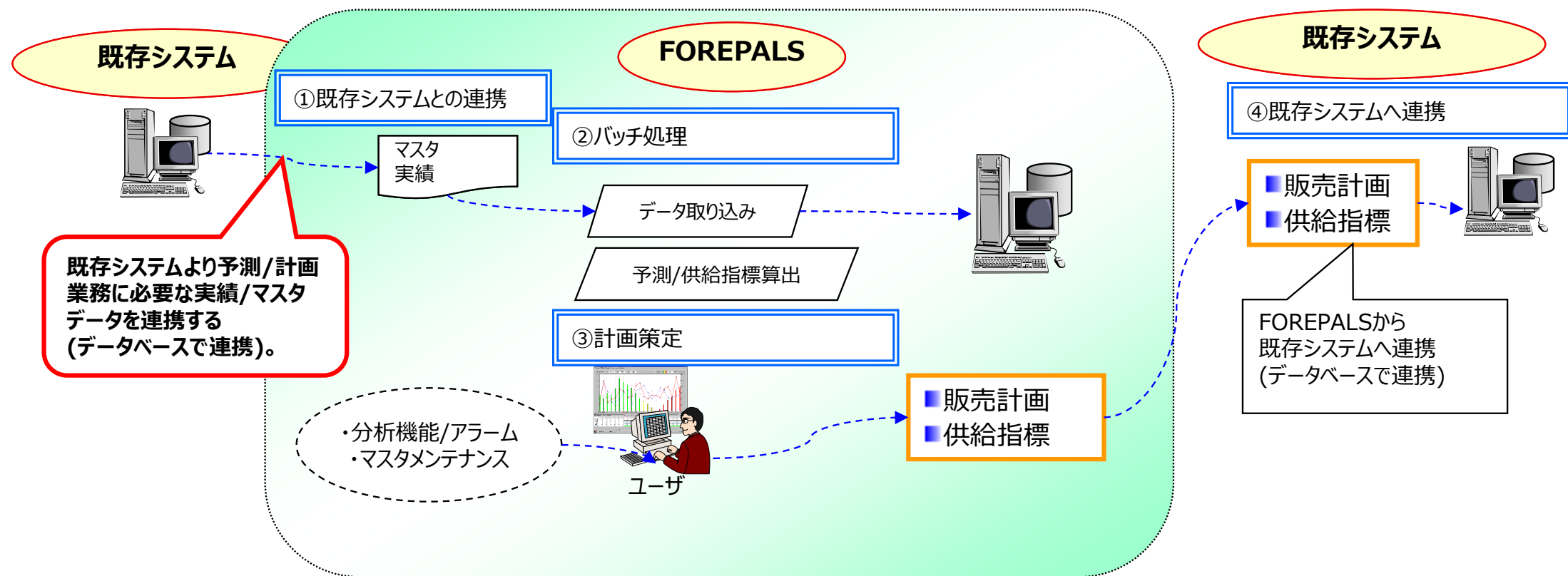
各製品ごとのデータ特性を分析

2. 予測手法の自動設定

分析結果を元に各製品の予測手法を設定

3. パラメタの自動設定

各製品ごとに選択された予測手法において最適なパラメタを設定



- ・バッチは週 1 回実行し、既存システムからのデータ取込(マスタ、実績)、予測値算出、供給指標算出を行う
- ・FOREPALS 上にて販売計画見直しを毎週行い、供給指標とともに既存システムへ連携

Thank you

